事例No.	3
公表年度	H28
団体の属性	複数団体
団体名	秋田県内市町村

事例区分	行政改革

タグ	・事務の共同実施 ・公共施設の集約化等 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	複数自治体の共同による民間委託

事例内容・タイトル

市町村橋梁等点検業務の包括発注（民間活用・委託）

出典

地方公共団体における行政改革の取組（平成２９年３月３０日公表）

★複数自治体の共同による民間委託

○　市町村や都道府県の枠を超えて共同して行う民間委託事例。特に市町村の人手不足や事業規模が不足することに伴う受託事業者の確保困難を防止することに効果。
○　市町村相互の連携のほか、都道府県が複数市町村の代替で委託契約を束ねる事例等あり。

〈秋田県内市町村の取組事例：市町村橋梁等点検業務の包括発注〉

【取組】

平成25年６月、「市町村橋梁等長寿命化連絡協議会」を設立し、平成26年度から、各市町村の道路施設点検を集約して発注する「包括発注」を実施している。この取り組みは、技術職員が不足するなどの課題を抱えている市町村が、道路施設のメンテナンスサイクル(点検、診断、措置、記録)を適切に回していくための取り組みである。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
○参加4市町村 ○定期点検：道路橋192橋	○参加22市町村 ○定期点検：道路橋1,076橋、道路トンネル4本 ○その他点検：道路法面・土工構造物点検90箇所、道路付属物点検352基	○参加22市町村 ○定期点検:道路橋1,563橋 （内　跨線橋17橋、高速道路を跨ぐ橋梁3橋） 道路トンネル4本、シェッド・シェルター10基） ○その他点検（道路法面・土工構造物 点検27箇所、道路付属物点検24基） 鉄道および高速道路事業者に関わる協定等の手続きも合わせて包括的に実施

市町村橋梁等長寿命化連絡協議会

県内25市町村
＋
○一般財団法人 秋田県建設・工業技術センター
○NPO法人秋田道路維持支援センター

技術支援
国、県
大学

包括発注

コンサルタント

県内25市町村と一般財団法人 秋田県建設・工業技術センター等から構成される「秋田県市町村橋梁等長寿命化連絡協議会」は、市町村の道路施設点検業務に関わる発注業務を行っている。

国、県、大学は、主に点検や補修に関する技術的な助言等を行っている。

「包括発注」の制度の活用による効果

①コンサルタントへの発注業務や監督業務の省力化。

②点検成果をデータベース化

③点検業務後の調査、補修計画に関する技術支援。